

令和 3年12月14日

入札参加業者各位

福島市財務部契約検査課長

回 答 書

工事（委託）名 令和3年度 堀河町終末処理場第1ポンプ場ポンプ更新工事

上記の工事（委託）について質問がありましたので、下記のとおり回答いたします。

記

No	質 問 事 項	回 答
1	機械設備工事費内訳表 項 0-0002 1号ポンプ、1号電動機には”流量制御あり”と記載されていますが特記仕様書には記載がありません。どちらが正ですか。	機械設備工事費内訳表が正です。
2	数量計算書のポンプ基礎数量において、更新時は基礎高さ 980 mm、撤去時は 1600 mmで異なります。どちらも 1600 mmでしょうか。	「1600 mm」が正です。
3	1～3号ポンプの更新について、3台同時撤去・更新あるいは1台毎の撤去・更新のどちらで計画されているのかご教示下さい。	施工手順については、指定しておりませんが、処理工程に支障がないよう施工願います。
4	仮設排水参考図において、汚水流入量は平日・日中約 21 m ³ /min となっていますが、沈砂池の仮設ポンプ容量 5.2 m ³ /min×2台のみでの運転で対応は十分可能と考えて宜しいですか。	既設ポンプと供用で運転すると想定しているため、対応可能と考えます。
5	沈砂池仮設ポンプを水位による自動運転で継続使用する場合、仮設発電機用燃料タンクが必要と考えますがどのように計画されているのかご教示下さい。	パトロール給油と考えているため、仮設発電機用燃料タンクは計上しておりません。
6	沈砂池とポンプ室の仮設ポンプ設備の発電機のリース期間は設計書で3か月となっていますが、どのように算定されているのかご教示下さい。	撤去から設置まで3ヶ月と想定し、リース期間も3ヶ月としています。
7	沈砂池とポンプ室の仮設ポンプには逆止弁と仕切弁が必要ですが、設計書に計上されていますか。	逆止弁は含まれていますが、仕切弁は含まれておりません。

8	<p>沈砂池とポンプ室の仮設ポンプ用吐出配管となる VU 管、SGPW 管、サクシオンホースの長さをご教示下さい。</p> <p>併せて分水槽までの配管経路（平断面図）をご提示下さい。</p>	<p>沈砂池からの配管延長は、SGPW 管約 10m、ホース約 30m、ポンプ室からの配管延長は VU 管約 40m、ホース約 20m を想定しています</p> <p>配管経路は参考図のとおりです。</p>
9	<p>沈砂池仮設ポンプ設備には発電機充電電源供給、計装電源供給、故障・警報送信が必要と思われますが別途工事として宜しいでしょうか。</p>	<p>本設計書に発電機電源供給、計装電源供給、故障・警報送信は含まれます。</p>
10	<p>仮設のポンプはリースでしょうか。買取でしょうか。リースであればどのくらいの期間で設計されていますか。</p>	<p>買取としています。</p>
11	<p>設計・製作・据付までの主ポンプ 3 台の施工期間は 9 か月未満の厳しい工程となっています。受注後の工期変更は可能ですか。</p>	<p>福島市工事請負契約約款第 2 2 条に基づき対応いたします。</p>
12	<p>機械設備工事費内訳表 項 0-0005</p> <p>補助材料費について、数量の記載がありませんが金額の計上はあるのでしょうか。</p>	<p>計上しています。</p>
13	<p>機械設備工事費内訳表 項 0-0005</p> <p>機械経費について、率計上の項目がありませんが計上はないのでしょうか。</p>	<p>計上しています。</p>
14	<p>機械設備工事費内訳表 項 0-0005</p> <p>総合試運転費について、数量の記載がありませんが金額の計上はあるのでしょうか。</p>	<p>計上しています。</p>
15	<p>機械設備工事費内訳表 項 0-0005</p> <p>仮設費について、率計上の項目がありませんが計上はないのでしょうか。</p>	<p>計上しています。</p>
16	<p>水位条件: 図面 M-7 にポンプ起動水位及び HHWL の記載ありますが、ポンプの停止水位 (LWL) の記載がありません。運転条件確認の為停止水位 (LWL) を教えてください。</p>	<p>LWL は +54.200 となります。</p>
17	<p>特記 P10 §1 1~3 号ポンプ 5. 各部の構造</p> <p>5-2 本体 (9) 軸封水装置「軸封水の検知、作動装置はポンプ付属とする。検知装置：原則としてフローリレー、作動装置：電動弁（バイパス回路付）」とあります。また付属品に軸封装置とありますが、2、仕様 (7) 軸封装置は無注水メカニカルシールとなっています。本ポンプの軸封方式は無注水式でよいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>

18	<p>特記 P14～15 §3 1～3 号ポンプ吐出弁 開閉速度</p> <p>2. 仕様 (7) では「約 0.3m³/min」、5. 各部の構造 (6) では「約 0.2m³/min 以上」と記載されており、どちらが正しいでしょうか。</p> <p>0.3m³/min となる場合は電動機出力の変更の協議が可能でしょうか。</p>	特記仕様書 2. 仕様 (7) が正です。
19	<p>完成工期令和 4 年 9 月 30 日となっていますが、工期延長の協議可能でしょうか。</p>	福島市工事請負契約約款第 2 2 条に基づき対応いたします。
20	<p>機器撤去前のケーブル離線は別途電気設備工事所掌と考えて宜しいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。
21	<p>排水時に使用する仮設ポンプ配管の延長について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水のポンプ室から送り先「分水槽」までの距離をご教示ください。 	ポンプ室からの配管延長は VU 管約 40m、ホース約 20m を想定しています。
22	<p>機械設備工事費内訳表, 機械設備工事費, 機械設備工事費 (機器費), 機器費 (1 期ポンプ場) の 1 号ポンプは流量制御ありと記載されています。一方、特記仕様書 8 ページ 2. 仕様 (3) 吐出量および (6) 回転数の箇所には可変幅の記載がなく、固定速のポンプの仕様となっております。どちらの記述が正しいかご教示願います。</p>	機械設備工事費内訳表が正です。
23	<p>機械設備工事費内訳表, 機械設備工事費, 機械設備工事費 (機器費), 機器費 (1 期ポンプ場) の 1 号ポンプ電動機は流量制御ありと記載されています。一方、特記仕様書 12 ページ §2 1～3 号ポンプ電動機 2. 仕様 (6) 回転数の箇所には可変幅の記載がなく、また始動方式もリアクトルとなっております。どちらの記述が正しいかご教示願います。</p>	機械設備工事費内訳表が正です。
24	<p>機械設備工事費内訳表, 機械設備工事費, 機械設備工事費 (機器費), 機器費 (1 期ポンプ場) のポンプ逆止弁の型式は緩閉式逆止弁と記載があります。一方、特記仕様書 16 ページ §4 1～3 号ポンプ逆止弁 (雨水、汚水用) 2. 仕様 (1) 型式にはスイング式逆止弁 (チャッキ弁) と記載があり、また 5. 各部の構造についてはスイング式逆止弁を想定された仕様の記載がございます。どちらの記述が正しいかご教示願います。</p>	緩閉機能付きのスイング式逆止弁です。

25	数量計算書 1 期工事・低率(新設)のスケルトン No. 1, 1~3 号汚水ポンプ污水管の中の「1~3 号ポンプ(汚水用)吸込弁」に更新機器との記載がありますが、スケルトン上で既設・更新の区分分けにより既設となっていること、数量計算書に項目が計上されていないことから、今回範囲外という理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
26	数量計算書 1 期工事・低率(新設)のスケルトン No. 1, 1~3 号汚水ポンプ污水管の中にスリーブジョイントの記号が図示されていますが、数量計算書上には計上されておりません。そのため、スリーブジョイントは今回工事範囲に含まないという理解でよろしいでしょうか。 数量計算書 1 期工事・低率(撤去)では、スケルトンにスリーブジョイントの表記がある場合、様式 5-9-6 にスリーブジョイントの表記があるため、確認させてください。	(新設) スケルトン No. 1 の②はルーズフランジ(フランジ枚数 3 枚)を示しております。今回工事範囲です。
27	数量計算書 1 期工事・低率(撤去)の様式 4-1 に鋼製加工品(架台類)の単位重量が 2.28t とありますが、様式 8-1-1 鋼材料集計表の設計数量は 1.47t となっております。どちらの数値が正しいかご教示願います。	様式 8-1-1 鋼材料集計表が正です。
28	土木工事(第 1 ポンプ場)数量計算書, 復旧工, 構造物復旧工, 無筋コンクリート、ポンプ室, A-2 通底版, ▲増打分控除の数量に高さ 0.4m がかけられておりません。そのため、正しくは $-(0.700 \times 1.500 - 0.200 \times 0.500) \times 0.400 = -0.38 \text{ m}^3$ となり、合計が $4.39 \text{ m}^3 - 0.38 \text{ m}^3 = 4.01 \text{ m}^3$ となるという理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
29	土木工事(第 1 ポンプ場)数量計算書, 復旧工, 構造物復旧工, 無筋コンクリートに型枠工が含まれておりませんが、項目として漏れているという理解でよろしいでしょうか。	型枠工は不要と考えています。
30	特記仕様書第 1 章 § 1, 4. 施工写真(ネガ共), 竣工写真(ネガ共)とありますが、ネガ=データと読み替えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
31	特記仕様書第 1 章 § 1, 11. 工場における検査及び試験の工場での立会検査について「監督員が必要と認めた場合、これに立ち会う」とありますが、本工事における監督員の立会検査が必要となる機器をご教示願います。	現時点では立会検査は予定しておりません。

3 2	特記仕様書第1章 § 2, 2. 塗装(2) 塗装基準に膜厚、塗装間隔等の記載がありませんが、適用区分、塗装系、素地調整以外の項目は日本下水道事業団発刊の令和3年度機械設備工事一般仕様書, 2-64, 表 2. 4. 3 塗装基準(Ⅱ-1)に準ずるという理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
3 3	特記仕様書 8 ページ, 第 2 章, § 1, 2. 仕様(7) 軸封方式が無給油・無注水式メカニカルシールとあります。一方、特記仕様書 10 ページ第 2 章, § 1, 5. 5-2(9)および同 11. 標準付属品に軸封水装置がありますが、誤記という理解でよろしいでしょうか。	特記仕様書第 2 章 § 1, 2. 仕様(7)が正です。
3 4	特記仕様書 8 ページ, 第 2 章, § 1, 5. 各部の構造 5-1 駆動装置(1)「駆動用原動機については、本仕様書第 3 節、第 4 節、第 5 節によること」とありますが、本仕様書に第 3 節～第 5 節がないことから、第 2 章 § 2 の誤記という理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
3 5	特記仕様書 10 ページ第 2 章, § 1, 8. 試験、検査の「ポンプ効率は、規定回転数・規定全揚程における表示であり、これを下回ってはならない」とありますが、1 号ポンプのポンプ効率は流量制御ありの場合、特記仕様書に記載されている(3)吐出量 37 m ³ /min, (4)全揚程 9.0mの時の数値という理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
3 6	特記仕様書 12 ページ第 2 章, § 2 1～3 号ポンプ電動機のうち、1 号ポンプ電動機の始動方式がVVVFの場合、特記仕様書 13 ページ第 2 章, § 2, 10. 標準付属品に回転速度計(発信機)×1 個が含まれるという理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
3 7	撤去時に発生する有価物の処分方法をご教示下さい(場内処分又は業者にて処分)。	場内処分を予定しております。
3 8	発注図面、土木撤去図(1)B-B 断面図で、赤く着色されている箇所はB1F 構造状図では着色されておりません。また土木工事(第 1 ポンプ場)数量計算書には、該当箇所の数量の記載がないため、今回範囲ではないという理解でよろしいでしょうか。土木撤去図(1)B-B 断面図で、赤く着色されている箇所はB1F 構造状図でA-3 通り付近の基礎を示していると理解しております。	お見込みのとおりです。
3 9	コロナ禍の状況等により、機器の納期が遅延した場合については、工期を延長いただけると考えてよろしいでしょうか。	福島市工事請負契約約款第 2 2 条に基づき対応いたします。

4 0	契約期間内において、対象施設の第一ポンプ場及び近接する範囲内で、別途、予定している工事がございますでしょうか。	別途、複数件の工事を予定しております。
4 1	ポンプを更新する際に仮設の水中ポンプを設置する計画かと思われますが、その仮設ポンプの運転管理及び責任については、受注者の所掌という認識でよろしいでしょうか。 ポンプが閉塞・故障した際は受注者側で対応するという理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。